

副県都建設に一層の弾み



市はこのほど、新市建設計画実施計画を見直ししました。今回の見直しに伴い、現行計画(ルール内計画)の変更に加え、自治区実施計画(ルール外計画)が新たに策定されたほか、追加計画という新枠も設けられ、事業数、事業費とも大幅に増加。合併後の新市建設に一層の弾みがつきました。その内容をお知らせします。

合併協の決定に従い 計画の見直しを執行

新市建設計画実施計画は、本市の向こう10年間(平成18年度～27年度)の実施事業を集約した具体計画です。合併前の平成17年3月、まちづくりの将来像や基本施策など、新市建設のビジョンを示した新市建設計画基本計画が5市町村合併協議会によって策定され、実施計画も同時に、5市町村に割り振られた事業費枠に基づき、それぞれの市町村が持ち寄った要望事業を盛り込んだ形でまとめられました。

合併協議会では当時、市町村ごとの事業費配分額の算定に平成15年度決算額と16年度決算見込額を用いましたが、合併後、5市町村の17年度決算額が確定した

段階で再算定を行い、計画の見直しを図ることを申し合わせており、今回の見直しはいわば合併協議会の決定に従った手続きといえます。

事業数・事業費とも 見直し前より大幅増

市は、昨年の9月議会で旧5市町村の17年度決算が認定されたことを受け、合併協議での申し決めに従って現行計画の見直しを行いました。その結果、ルール内計画の変更にとどまらず、旧5市町村の余剰財源を活用したルール外計画を新たに策定しました。そのほか全市的・政策的な合併特例債事業を取り込んだ追加計画を見直し前の183事業から266事業に、総事業費は355億円から457

〈新市建設計画体系図〉



新市建設計画基本計画
※5市町村合併協議会策定(H17.3)

新市建設計画実施計画
(総事業数:266、総事業費:457億円)

新市実施計画(ルール内計画)
(総事業数:184、総事業費:357億円)

【新市実施計画】
合併前に定められたルールに従って、5市町村が持ち込んだ財源(基金)をもとに策定された計画。自治区別の計画以外に、全市的な政策事業を包括した広域枠の計画を含む。

- 水沢区 事業数:33 事業費:128億円
- 江刺区 事業数:56 事業費:83億円
- 前沢区 事業数:38 事業費:29億円
- 胆沢区 事業数:29 事業費:50億円
- 衣川区 事業数:19 事業費:20億円
- 広域枠 事業数:9 事業費:47億円

自治区実施計画(ルール外計画)
(総事業数:78、総事業費:66億円)

【自治区実施計画】
合併前に定められたルールに従って持ち込んだ財源(基金)以外に、5市町村の余剰財源を活用し、各自治区ごとに策定された計画。

- 水沢区 事業数:3 事業費:1億円
- 江刺区 事業数:48 事業費:26億円
- 前沢区 事業数:9 事業費:27億円
- 胆沢区 事業数:7 事業費:4億円
- 衣川区 事業数:11 事業費:8億円

追加計画
(総事業数:4、総事業費:34億円)

【追加計画】
ルール内外の計画が合併市町村の持ち込み財源(基金)をもとに策定された計画であるのに対し、追加計画は奥州市の一般財源および合併特例債をあてて策定された計画。今後の財政状況をみながら事業を選択。

奥州市 事業数:4 事業費:34億円

用語解説

【基金】 特定の目的のために積み立て、運用される地方自治体の貯金。

【一般財源】 地方自治体の裁量によって使用できる財源。(地方税、地方交付税など)

【合併特例債】 特定の歳出にあてるため、地方自治体が年度を越えて返済する借入金を「地方債」というが、合併特例債もその一つ。合併した自治体だけが活用でき、借入金の70%が地方交付税で措置される有利な地方債。

計画を着実に推進し 均衡ある発展を目指す

今回の見直しは、実施計画の枠組みの変更を伴う大幅なものとなりましたが、今後も計画事業の更新や事業費の調整など、さまざまな変更が生じると思われることから、次年度以降も毎年、計画の見直しを

億円へと大幅に増加し、本市の建設に欠かせない主要事業が積極的に盛り込まれました。合併特例債の発行予定額も174億円から237億円に増大し、発行可能額に対する割合は32.7%から44.6%と伸びています。

市は新しい実施計画を昨年末、各自治区の地域協議会に諮問。全自治区から了承の答申をいただき、1月31日付けで正式決定となりました。

直しを図っていく予定です。

なお、新市建設計画は、現在策定中の市総合計画の一部に位置づけられ、実施計画も総合計画実施計画に含まれる形となります。

合併5市町村の速やかな一体化と均衡ある発展を目指すとともに、県都・盛岡市に次ぐ副県都として当地域が大きく飛躍するため、市ではまちづくり事業の根幹をなす新市建設計画を今後も着実に推進します。

【問い合わせ】
本庁企画調整課新市建設計画推進室
(内線420)

※新市建設計画実施計画は、各総合支所企画担当課で閲覧できるほか、市のホームページでも公表していますので、ご覧下さい。

新市建設計画実施計画主要事業

【水沢区】 (単位:万円)

事業名	総事業費
広域連絡道路整備事業 (久田前田中線ほか)	477,493
真城小学校校舎等改築事業	193,637
市道整備事業(10路線)	134,601
子育て支援施設整備事業	60,000
水沢小学校北校舎大規模改修事業	53,832

【江刺区】 (単位:万円)

事業名	総事業費
岩谷堂小学校校舎改築等関連事業	240,679
光ネット整備事業	139,749
田原小学校校舎改築等関連事業	86,092
県営土地改良事業(18地区)	85,314
市道整備事業(13路線)	66,561

【前沢区】 (単位:万円)

事業名	総事業費
小学校統合校舎整備関連事業	257,271
市道整備事業(18路線)	68,250
県営土地改良事業(9地区)	66,961
街路整備事業(中央線ほか)	54,200
ふるさとづくり事業 (JR前沢駅東西交流通路)	22,600

【胆沢区】 (単位:万円)

事業名	総事業費
市道整備事業(10路線)	155,238
道路舗装補修等整備事業	80,892
県営土地改良事業(10地区)	53,141
防災まちづくり事業	27,664
胆沢第一小学校耐震補強事業	20,000

【衣川区】 (単位:万円)

事業名	総事業費
衣川中学校校舎改築等関連事業	134,737
市道整備事業(8路線)	66,603
幼保一体化施設整備事業	31,560
衣川地区センター整備事業	5,000
衣川国見平スキー場整備事業	5,000

【広域枠】 (単位:万円)

事業名	総事業費
一般廃棄物最終処分場整備事業	177,303
消防施設整備事業	96,131
広域情報通信インフラ整備事業	71,954

【追加計画】 (単位:万円)

事業名	総事業費
地域振興基金造成事業	28,900
世界文化遺産関連整備事業 (白鳥館遺跡、長者ヶ原廃寺跡)	30,846
旧緯度観測所本館整備活用事業	24,584